

とちぎ

2023

# 県政のあゆみ



栃木県

# 150

栃木県誕生150年  
みんなで創る、未来のとちぎ



## みんなで創る、未来のとちぎ

1月

### 「栃木県誕生 150 年記念」ロゴマークとキャッチフレーズを発表

栃木県は明治 6(1873)年 6 月 15 日に、当時の栃木県と宇都宮県が合併して誕生しました。



令和 5(2023)年は県誕生 150 年を迎える節目の年となり、この記念すべき年を県民一体となってお祝いするため、1 月 5 日に記念ロゴマークとキャッチフレーズを発表しました。

ロゴマークは、「ルリちゃん」と「とちまるくん」が二人三脚で仲良く歩む姿に、生産量日本一のいちごをアレンジした「150 年」の文字を組み合わせたものです。

県誕生 150 年を盛り上げるため、ロゴマークは協賛イベントなど県内のあらゆる場所で使用されました。

\*\*\*\*\*

## 世界で活躍するスポーツ選手たちの功績をたたえて

1月・12月

### 栃木県スポーツ功労賞授与式

本県出身で世界大会の優勝者 3 名に対し、広く県民に希望と活力を与えてくれた功績と栄誉をたたえ、栃木県スポーツ功労賞を授与しました。



1 月に授与したのは、世界柔道選手権（ウズベキスタン・タシケント）男子 60kg 級で優勝した高藤直寿選手。



12 月は、テニス全米オープン車いすの部男子ダブルスで優勝した眞田卓選手、レスリング世界選手権（セルビア・ベオグラード）女子 76kg 級で優勝した鏡優翔選手です。

3 選手の今後の活躍に期待します。



# 1~2月

## 栃木県の代名詞「いちご」

1月

### 「いちご王国・栃木の日」5周年記念イベント開催



いちごの生産量が50年連続日本一になったことを契機に、1月15日を「いちご王国・栃木の日」として宣言してから5周年。それを記念して、県庁および県議会議事堂において記念イベントを開催しました。

「いちご王国・栃木」ならではの商品開発やサービス提供、魅力発信などにより認知度向上に貢献した協賛事業者への感謝を表す「プロモーション大賞」および、県産いちごを使った「スイーツコンテスト」の表彰式を行ったほか、県庁本館1階県民ロビーでは、「いちご王国」マルシェを同時開催。スイーツコンテスト入賞作品や採れたていちご、いちご加工品等の販売やチョコレート体験などが行われたほか、昭和館前広場には、キッチンカーが並び、県産農産物を使ったメニューが提供され、多くの来場者で賑わいました。

\*\*\*\*\*

## 本県の女性活躍のさらなる加速に向けて

1月

### 「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」地域シンポジウム開催

県と内閣府は、本県の女性活躍のさらなる加速に向け、県内企業の男性リーダーのネットワークを広げるため、「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」地域シンポジウムを開催しました。



シンポジウムには小倉女性活躍担当大臣・内閣府特命担当大臣(男女共同参画)をはじめ、福田知事や粉川日光市長のほか、企業経営者などが参加。カルビー(株)

の伊藤秀二社長による基調講演やパネルディスカッションでは、女性活躍推進の取組事例の紹介や、組織トップの果たす役割の重要性についての活発な意見交換が行われました。

今回のシンポジウムは、G7 栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合の機運醸成に弾みをつけるものとなりました。

\*\*\*\*\*



## 功績をたたえて

2月

### 栃木県知事特別表彰授与式

第46回技能五輪国際大会の「情報ネットワーク施工」職種で金メダルを獲得した海老原徹選手に対し、広く県民に希望と活力を与えてくれた功績と栄誉をたたえ、栃木県知事特別表彰を授与しました。海老原選手の今後の活躍に期待します。

## オールとちぎで取り組む働く環境の整備

3月

「とちぎ公労使共同宣言」署名式を開催



ウィズ・ポストコロナ時代に対応した働く環境の整備や社会経済活動を進める上での諸課題にオールとちぎで取り組むため、経済団体、労働団体、行政機関による「とちぎ公労使共同宣言」の署名式を3月10日に行いました。

宣言に基づき、構造的な賃上げ、働き方改革、人材の確保・育成などの諸課題について、「とちぎ公労使共同会議」において構成団体と議論し、積極的に支援に取り組んで参ります。

\*\*\*\*\*

## 開催まであと100日！

3月

G7 栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合記念シンポジウム開催

3月12日、G7 栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合まで100日となるのを前に、県や日光市、関係団体等で構成する推進協議会による記念シンポジウムが開催されました。



記念シンポジウムでは、キャスターでジャーナリストの安藤優子さんによる「女性の社会参画」をテーマとした基調講演や女性活躍推進に取り組む県内企業の経営者らによるパネルディスカッションが催されました。

\*\*\*\*\*

## 平時からの備え

3月

「栃木県災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定」を締結



3月16日、社会福祉法人栃木県社会福祉協議会と、災害ボランティアセンターの設置や運営に関する協定を締結しました。

協定では、県内で災害が発生した場合の県と県社協の果たすべき役割と協力事項、費用負担等を定め、災害ボランティアセンターの設置とそれに伴う県内のボランティア活動が円滑に行われるよう備えることで、被災者の生活支援に寄与することを目的としています。



# 3~5月

## 体感する奥日光へ

### 日光自然博物館展示室リニューアルオープン

3月



日光国立公園満喫プロジェクトの「体験・滞在型の国立公園」を目指す取組の一環として、日光自然博物館展示室をデジタル技術による体験型の展示内容に再整備し、3月31日にリニューアルオープンしました。自然系展示室では、360°カメラやARなどを活用し、新たな視点で奥日光の自然を体感することができます。また、人文系展示室では、国際避暑地の壮大な歴史物語を堪能する

ことができます。今後も日光国立公園の大自然を活かした地域観光の振興を図っていくとともに、日光国立公園の更なる魅力発信に努めて参ります。

\*\*\*\*\*

## 新たなフォトスポットに

4月

### 栃木県誕生150年記念「いちごオブジェ」除幕式

県誕生150年を記念し、「いちご王国・栃木」をPRするため、大きないちごのオブジェを県庁1階県民ロビーに展示しました。

除幕式には、とちまるくんとルリちゃんも駆けつけ、大きないちごのオブジェのお披露目を行いました。

来庁した際は大きないちごのオブジェとの記念撮影をお楽しみください。



\*\*\*\*\*

## 新型コロナ対策に大きな転換点

5月

### 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に

本県における位置づけ変更に向けた基本方針

**コロナ・新ステージへの取組**  
 ~県民の命と健康を守ることを最優先に、5類感染症となるコロナへの対応の見直しを段階的に進めていく~

- ◆適切な情報提供等により自主的な感染対策を促進
- ◆身近な医療機関で県民が必要な医療が受けられる体制を構築
- ◆高齢者施設等への支援を継続
- ◆円滑な移行に向けて丁寧な説明や必要な情報提供を実施
- ◆感染が再拡大した場合に備え、機動的に対応できる体制を維持

5月8日、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、感染症法上の位置づけが5類感染症へ変更されたことに伴い、県では、「本県における位置づけ変更に向けた基本方針」を策定し、県民の命と健康を守ることを最優先に、新型コロナへの対応の見直しを段階的に進めました。

県内で初めて患者が確認されてから約3年、医療従事者の皆様のご尽力はもとより、県民、市町、事業者等の皆様のご理解とご協力に改めて感謝申し上げます。

# 5~6月

## U字工事が切手に登場！！

5月

「栃木県誕生 150 年記念」オリジナルフレーム切手の贈呈式を実施



5月23日、日本郵便から知事ととちぎ未来大使のU字工事に對して、県誕生150年を記念したオリジナルフレーム切手の贈呈が行われました。

フレーム切手は、世界遺産の日光の社寺や旧青木家那須別邸、結城紬など県内の名所や特産品に、「世界に誇る遺産だっぺ」「明治時代に建てられたんだってよ」など、U字工事のコメントが添えられたデザインです。

フレーム切手は、県内の郵便局やネットショップにて、計3,000シートが販売されました。

\*\*\*\*\*

## 県誕生 150 年をみんなで祝い

6月

「栃木県誕生 150 年記念 県民の日イベント」を開催



6月10日、「栃木県誕生 150 年記念 県民の日イベント」が、栃木県庁舎と県総合文化センターで開催されました。

イベント

当日は、総合文化センターメインホールと議会議事堂ロビーで様々なステージイベントが行われるとともに、県庁舎本館と県民広場、芝生広場では200以上のブースが出展されました。



会場には約6万人の方が訪れるとともに、ライブ配信もされ、多くの方がイベントを楽しみ、県誕生150年の節目をお祝いしました。

\*\*\*\*\*



## いちごラッピング列車が運行！

6月

いちごラッピング列車ベリーハッピートレインの運行開始

栃木県誕生150年を契機に、「いちご王国・栃木」の魅力発信及び来県者の増加を図るため、東武鉄道(株)とJAグループ栃木の協賛により東武宇都宮線に「いちご王国」ラインの愛称を設定するとともに、車両内外にいちごの装飾が施されたベリーハッピー

ートレイン(いちごラッピング列車)の運行を開始しました。

# 6~7月



## 本県初の政府等主催国際会議

6月

G7 栃木県・日光男女共同参画女性活躍担当大臣会合開催

G7 広島サミットにおける男女共同参画・女性活躍担当大臣会合が、6月24~25日に栃木県日光市で開催され、最終日には共同声明「日光声明」が採択されました。

会合期間中には、推進協議会が主催のエクスクーションやレセプションで会合参加者らをもてなし、栃木県の魅力を国内外に発信しました。

また、県内の男女共同参画推進の機運醸成にもつながりました。

\*\*\*\*\*

## とちぎで学び になりたい自分になろう

7月

とちぎ職業人材カレッジ（とちぎジョブカレ!）を開設

県内外の若者等がとちぎで優れた技術・技能を身につけ、自らが望む仕事に就き、活躍できるよう、専門学校等の人材育成機関への進学から就職までを一貫して支援する「とちぎ職業人材カレッジ（とちぎジョブカレ!）」を7月14日に開設しました。

情報発信、相談対応、人材育成、就職支援の4つの機能を柱に、様々な産業を支える職業人材の確保・育成につなげることを目的として取り組んでいます。



\*\*\*\*\*

## 国体・障スポのレガシーを継承

7月

「栃木県スポーツコミッション」設立



令和4(2022)年に開催されたいちご一会とちぎ国体・とちぎ大会（国体・障スポ）のレガシーを継承し、本県のスポーツを活用した地域活性化に向けて、官民連携により「栃木県スポーツコミッション」を設立しました。

今後、スポーツコミッションが中核となり、スポーツツーリズムの推進など、新しいとちぎづくりを進めていきます。



合計特殊出生率の改善、人口減少問題の克服に向けて

8月



「とちぎ少子化対策緊急プロジェクト」の推進を決定

少子化が深刻さを増している状況を踏まえ、本県として取り組むべき施策を「とちぎ少子化緊急対策プロジェクト」としてとりまとめ、栃木県まち・ひと・しごと創生本部会議において決定しました。

\*\*\*\*\*

LIGHTLINE START!!!

8月

芳賀・宇都宮LRT（ライトライン）が開業

8月26日に宇都宮駅東口から芳賀・高根沢工業団地の延長 14.6 キロメートルを結ぶ芳賀・宇都宮LRT（ライトライン）が開業しました。

構想から約30年の時を経てスタートを切ったライトラインは、これまで路面電車がなかった街の路面電車の新規開業としては国内で75年ぶり、全線新設のLRTは全国初となります。



開業当日には、その歴史的瞬間を見ようと県民のみならず、県外からも鉄道ファンをはじめとした約2万人の方々が集まり、プロダンスチームのパフォーマンスや地元高校生によるチアリーダーディング、吹奏楽演奏によるパレードが行われ、街中が祝賀ムード一色となる中、華々しいスタートを切りました。

\*\*\*\*\*

県民総ぐるみで地域の防犯力を高めよう！

8月

「栃木県誕生150年記念・安全安心シンポジウム」を開催

県民一人ひとりの防犯意識の高揚や自主防犯活動に係る機運を醸成するため、県、県警察



本部、県教育委員会、栃木県安全で安心なまちづくり県民会議の共催によりシンポジウムを開催しました。

シンポジウムでは、講演会やパネルディスカッションのほか、宇都宮ブレックスの村岸航選手をとちぎ安全安心アンバサダーに任命。また、安全安心なまちづくりの取組や、防犯機器などを紹介する展示会を開催しました。



## 8～9月

### オールとちぎでカーボンニュートラル実現を目指して

8月

#### とちぎカーボンニュートラル実現シンポジウム& とちぎゼロカーボン企業表彰式

4月1日「栃木県カーボンニュートラル実現条例」施行を契機として、8月30日にシンポジウムを開催し、カーボンニュートラルへのさらなる理解の促進や、オールとちぎで取り組む機運の醸成を図りました。



また、県内でカーボンニュートラル実現に関する特に優れた取組を行っている事業者等を表彰する「とちぎゼロカーボン企業表彰制度」を創設し、選ばれた6者の表彰式を同シンポジウム内で行い、その取組を広く周知しました。

今後は、この条例に基づく施策や取組を展開するなど、オールとちぎで2050年カーボンニュートラルの実現を目指していきます。

\*\*\*\*\*

### 大規模災害に備えて

9月

#### 栃木県と那須塩原市の共催で大規模災害を想定した訓練を実施



9月3日、那須塩原市との共催により、大規模災害を想定した総合防災訓練を実施しました。東日本大震災や令和元年東日本台風の教訓を踏まえ、消防、警察、自衛隊が連携した救出・救助訓練や、医療機関による応急救護所設置運営訓練、事業者による各種

ライフラインの復旧訓練など、災害時の実情に即した形で、具体的かつ実践的な訓練に取り組みました。



\*\*\*\*\*

### オール栃木体制で機運醸成！

9月

#### 知事と「とちぎ女性活躍応援団」企業の意見交換会を開催

とちぎ女性活躍応援団登録企業のうち、女性の活躍推進及び働き方の見直し等に関する優れた取組を行っている「男女生き生き企業」表彰企業12社の代表者等にお集まりいただき、各社の取組の発表及びその取組を踏まえた内容について知事と意見交換を実施しました。今後も「とちぎ女性活躍応援団」や「男女生き生き企業」の皆様と連携しながら、男女が共に輝く“とちぎ”の実現に向けて、オール栃木体制での取組をさらに加速して参ります。



# 9~11月

## ぐるっと栃木！秋の県東地域を駆け抜けるサイクルイベント

9月

「ぐるっとち 2023」開催！



ぐるっと栃木を周遊し、栃木の食・景色・空気の全てを満喫するサイクルイベント「ぐるっとち 2023」を開催しました。参加者は小学生から 70 代の方、視覚障害をお持ちの方まで、それぞれの経験や体力などに応じて 5 コースに分かれ、秋の実りが黄金色に輝く県東地域の田園風景の中を疾走し、爽やかな汗を流しました。各地の休憩ポイントでは、振る舞われた食事やスイーツなどの名産品を頬張り、家族や仲間と写真撮影をするなど、秋の空に汗と笑顔がはじけ飛びました。

\*\*\*\*\*

## つけて走って広げよう、栃木の魅力 「いちご」柄ナンバープレート

10月

栃木県版図柄入りナンバープレート交付開始

10月23日から、「栃木県版図柄入りナンバープレート」の交付が開始されました。

図柄には、いちごが大きく配置され、栃木県の自然、気候の豊かさ、人の温かさが背景の3色で表現されています。

より多くの県民の皆様に取り付けていただき、栃木県の魅力が全国へ伝わることを期待しています。



\*\*\*\*\*

## 地方都市の原夜景

11月

「栃木県庁 15 階展望ロビー」が日本夜景遺産に認定



11月2日に開催された「夜景サミット 2023 in 足利」で、「栃木県庁 15 階展望ロビー」が日本夜景遺産に認定され認定証が授与されました。

地上約 65 メートルからのワイドなパノラマビューを望む場所として県民に親しまれています。最適なダウンライト照明のもと、ベンチに座りながらゆったりと夜景を鑑賞することができます。



## 男女がともに輝くとちぎを目指して～G7 大臣会合の成果を实践へ～

11月

### G7 栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合記念シンポジウムの開催



6月に開催されたG7 栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合の内容や本県の現状を共有するシンポジウムを宇都宮市内で開催し、「日光声明から読み解くこれからの男女共同参画」と題した基調講演の後、「働く場」「くらし・地域」「人権」の3テーマに分かれてトークセッションを行いました。

会の終盤、トークセッションでの意見を踏まえ、県民の皆様とともに今後の行動目標となる「輝くとちぎ宣言」をまとめました。

\*\*\*\*\*

## 文化振興への貢献をたたえて

11月

### 栃木県文化功労者表彰式

県の文化振興に著しく貢献された方を、栃木県文化功労者として表彰しており、令和5年度は稲見けい子氏と大嶽浩良氏が選ばれました。

稲見氏は、数多くのミュージカル作品を手掛けられ、国内外での公演や子どもたちへの指導を通して、次代を担う人づくりに貢献され、栃木県のミュージカルの牽引役として大きな功績を残されました。



大嶽氏は、戊辰戦争や明治維新に関する研究の県内第一人者であるとともに、県内市町史の編纂委員などを歴任され、本県の歴史の普及教育及び文化財保護に多大な貢献をされました。



11月10日に表彰式が行われ、第1回表彰（昭和24年）からの受章者は、合計156人（学術42人、芸術81人、その他33人）になりました。

\*\*\*\*\*

## 全国の直売所が繋がりを深め課題を共有

11月

### 全国農林水産物直売サミットを本県初開催

本県で初開催となる「全国農林水産物直売サミット」において、県内外の農産物直売所の優良事例や課題解決に向けた取組を関係者と広く共有するとともに、県独自の取組である「いちご王国マルシェ」の開催や交流会での地産地消メニューのPR等を通じて県産農産物等の魅力を全国に発信しました。参加者からは「非常に充実したサミットで、栃木の直売所の強いネットワークを感じた。」との好評を得られ、県内外の直売所活動のより一層の活性化に繋がるサミットとなりました。



## 知事が本県の魅力・実力を直接 PR

11月

知事のベトナム及びシンガポール訪問

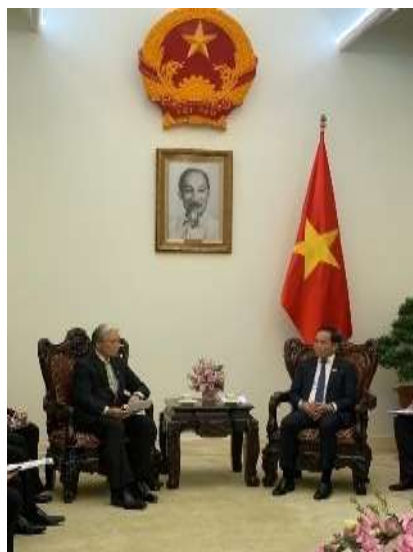


11月16日から21日まで、本県の魅力を発信するため、福田知事が県議会議員等と、ベトナム及びシンガポールを訪問しました。

ベトナムでは、クアン副首相やフォン国会副議長と会談を行うとともに、県内企業のベトナム全域にお

ける経済活動を支援するため計画投資省と覚書を締結。

シンガポールでは、現地バイヤー等に対する県産農産物や日本酒の輸出促進に向けたPR等のほか、先進的な企業支援機関の視察等を行いました。



さらに、両国において、現地政府や公的機関、民間企業等の要人を

招待して本県観光地や県産農産物等の魅力・実力を広く発信し、現地要人との更なる関係構築・強化を図るレセプションを開催するなど、多くの方々と交流を深めました。



\*\*\*\*\*

## とも家事推進キャンペーンを展開しました！

11月

とも家事の日のイベントにおいて「とも家事宣言式」を開催

みんなで家事をシェアする「とも家事」の推進・定着を図るため、11月22日を「とも家事の日」に制定するとともに、市町や企業等と連携しとも家事推進キャンペーンを展開しました。

キャンペーンの一環として開催したとも家事の日のイベントでは、お惣菜や便利家電の販売を行ったほか、とも家事宣言式において野原恵美子とも家事推進実行委員会委員長に、県庁全体で家事分担に加え家事時間削減にも取り組んでいくことを表明した「とも家事宣言書」を手交しました。





## 国内外で活躍した方々を招待

12月

### ”輝くとちぎ人”の集い

スポーツ、文化、学術及び技能等の各分野で、国内又は国外において顕著な功績のあった方々に対して、感謝と激励の意を表するとともに、その功績を広く県内外に発信するため、“輝くとちぎ人”の集いを県公館で開催しました。



栃木県スポーツ功労賞を受賞した鏡優翔さん、栃木県文化功労者の稲見けい子さんと大嶽浩良さん、そのほか、国際大会や全国大会の入賞者など、さまざまな分野で活躍した方々が招待されました。

集いでは、出席者同士が和やかに懇談し、交流を深めていました。

\*\*\*\*\*

## とちぎの未来の担う若者を応援

12月

### 若者応援ライブイベント「トチギミライブ！イイトコトチギ」を開催

日環アリーナ栃木で、県誕生150年を記念し、とちぎの未来を担う若者を応援するためのライブイベントを開催しました。日環アリーナ栃木で音楽イベントが開催されるのは初となります。



出演アーティストは、DXTEEN（本県出身：福田歩汰さん）、ONE LOVE ONE HEART（本県出身：飯塚瑠乃さん）、MAGIC OF LiFEのボーカル・ギターの高津戸信幸さん（本県出身）の3組で会場は県内外からの観客約2,200人の熱気に包まれました。



テラスには県産牛乳やいちご、協賛企業などのPRブースも用意されました。特に牛乳はその場で味わっていただき、生乳生産量全国2位である「ミルクの国とちぎ」を幅広くPRしました。

イベントの最後には、出演者と観客の皆さんで県民の歌を大合唱し、イベントは大盛況のうちに幕を閉じました。

# とちぎ 県政の あゆみ 2023

月	日	できごと
1月	4	とちぎストロベリーフェスタ（29日まで）
	5	【栃木県誕生 150 年記念】ロゴマークとキャッチフレーズを発表
	10	栃木県農業士・女性農業士・名誉農業士認定
	13	栃木県スポーツ功労賞授与式（高藤直寿選手）
	15	「いちご王国・栃木の日」5周年イベント
	29	「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」地域シンポジウム開催
2月	30	スカイパトロール
	1	令和4年度栃木県森林・林業コンクール表彰式
	1	第4回栃木県農業大賞表彰式
	1	「いちご王国・栃木」阪神のいちごとチョコフェス 2023（14日まで）
	4	とちぎストロベリーマルシェ（5日まで）
3月	8	栃木県知事特別表彰授与式（海老原徹選手）
	9	「いちご王国・栃木」5周年記念スペシャルフェア 4days（14日まで）
	1	いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会 炬火台展示保存披露式
	10	「とちぎ公労使共同宣言」署名式
3月	12	G7 栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合記念シンポジウム
	16	「栃木県災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定」を締結

3月	18	栃木県 ABC プロジェクト「自動運転バスに乗ろう@足利市」（足利市での実証実験）開始（27日まで）
	28	とちぎデジタルミュージアム“SHUGYOKU”（珠玉）の開設
	28	「とちぎスポーツの活用による地域活性化推進戦略」策定
4月	31	日光自然博物館展示室リニューアルオープン
	1	「栃木県カーボンニュートラル実現条例」を施行
	2	世界自閉症啓発デー ブルーライトアップ（8日まで）
	5	いちごオブジェ除幕式
	8	第77回栃木県芸術祭（11月23日まで）
5月	8	新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ位置づけ変更
	11	春の交通安全県民総ぐるみ運動（20日まで）
	11	【栃木県誕生 150 年記念】樹木パートナー事業の募集開始
	17	スカイパトロール
	18	消費者月間イベント「消費者のつどい」
	20	【栃木県誕生 150 年記念】とちまるショップ開業 11 周年イベント開催（21日まで）
	23	【栃木県誕生 150 年記念】オリジナルフレーム切手の贈呈式を実施
	27	G7 栃木県・日光子ども未来サミット
	7	廃棄物運搬車両調査
	10	【栃木県誕生 150 年記念】県民の日イベントを開催
6月	10	【栃木県誕生 150 年記念】いちご王国ライン（いちごラッピング列車）出発式
	10	とちぎの地産地消費歩きフェア（9月30日まで）
	10	【栃木県誕生 150 年記念】とちぎの若手アーティスト元気発信作品展（11日まで）
	11	【栃木県誕生 150 年記念】とちぎのアーティスト元気発信ステージ
	21	とちぎ公労使共同会議
	24	男女共同参画社会づくりに向けての全国会議
	24	G7 栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合（25日まで）



6月	30	【栃木県誕生 150 年記念】ベルギー王国大使館別荘特別公開（7 月 2 日まで）
	7月	14 とちぎ職業人材カレッジ（とちぎジョブカレ！）開設
7月	19	栃木県産農産物輸出促進会議を開催
	29	栃木県林業大学校 研修・研究棟 上棟見学会
	31	栃木県スポーツコミッション設立
8月	1	「いちご王国」プロモーション推進委員会
	3	とちぎ企業立地・魅力発信セミナー
	7	とちぎ農ある暮らし推進協議会設立
	8	「とちぎ少子化対策緊急プロジェクト」の推進を決定
	8	8 月・12 月を「栃木県民牛乳消費拡大月間」に制定
	26	芳賀・宇都宮 LRT（ライトライン）が開業
	29	【栃木県誕生 150 年記念】安全安心シンポジウム
	30	とちぎカーボンニュートラル実現シンポジウム、とちぎゼロカーボン企業表彰式
9月	3	栃木県・那須塩原市による総合防災訓練を実施
	4	知事と「とちぎ女性活躍応援団」企業との意見交換会の開催
	10	都賀西方スマートインターチェンジの開通
	11	栃木県フロンティア企業認証式
	21	秋の交通安全県民総ぐるみ運動（30 日まで）
	21	栃木県 ABC プロジェクト「自動運転バスに乗ろう@日光市」（日光市での実証実験）開始（10 月 4 日まで）
	23	ぐるまち 2023（24 日まで）
	27	「パートナーシップ構築宣言の推進と適切な価格転嫁の実現に向けたとちぎ共同宣言」発出
	28	いちご川柳コンクール（11 月 7 日まで）
	6	廃棄物運搬車両調査
10月	10	令和 5 年度「いちご王国」アンバサダー委嘱式
	13	「男性育児休業取得促進に向けたとちぎ共同宣言」発出署名式
	13	【栃木県誕生 150 年記念】国際音楽交歓コンサート 2023 栃木公演

10月	15	【栃木県誕生 150 年記念】もくもくまつり 2023～あつまれ!!とちぎ木育の森～
	23	栃木県版図柄入りナンバープレート交付開始
	23	栃木県誕生 150 年記念第 36 回きのこ料理コンクール
	27	県民広場でいちごフォトスポットを設置
	28	【栃木県誕生 150 年記念】とちぎものづくりフェスティバル 2023
11月	31	県営土地改良事業の換地業務に係る知事感謝状贈呈式
	2	「栃木県庁 15 階展望ロビー」が日本夜景遺産に認定
	3	G7 栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合記念シンポジウム
	7	第 15 回栃木県交通・生活安全安心県民大会
	8	とちぎ企業立地・魅力発信セミナー in 大阪
	10	栃木県文化功労者表彰式
	11	ヒューマンフェスタとちぎ 2023
	11	【栃木県誕生 150 年記念】第 16 回子どもたちの木工工作コンクール表彰式
	15	とも家事推進キャンペーンのイベント in 佐野市役所
	16	知事が本県の魅力・実力を直接 PR ～知事のベトナム及びシンガポール訪問～（21 日まで）
	16	全国農林水産物直売サミット（17 日まで）
	17	第 43 回全国アビリンピック（愛知県）（19 日まで）
	17	第 61 回技能五輪全国大会（愛知県）（21 日まで）
	18	フェスタ in パルティ 2023
	19	【栃木県誕生 150 年記念】こどもわくわくスポーツイベント（ほか 25 日）
	22	とも家事の日のイベント in 県庁
	22	とも家事宣言式の開催
29	とも家事推進キャンペーンのイベント in 那須塩原市役所	
30	栃木県誕生 150 年記念令和 5(2023)年度栃木県きのこ・わさび展示品評会（12 月 1 日まで）	
12月	2	“輝くとちぎ人”の集い
	9	【栃木県誕生 150 年記念】若者応援ライブイベント「トチギミライブ！イイトコトチギ」を開催

12 月	11	年末の交通安全県民総ぐるみ運動（31日まで）
	12	栃木県スポーツ功労賞授与式（眞田卓選手）
	13	「いちご王国・栃木」クリスマススペシャル 7days（19日まで）
	15	栃木県芸術祭表彰式
	15	キラリと光るとちぎの星食味コンテスト
	17	とちぎeスポーツフェスタ 2023
	18	栃木県スポーツ功労賞授与式（鏡優翔選手）
	25	とも家事動画写真コンテスト入賞作品の発表
	25	とちぎ女性活躍応援フォーラム 2023



## **とちぎ県政のあゆみ 2023**

令和6年3月31日発行

編集・発行／栃木県総合政策部広報課

〒320-8501 栃木県宇都宮市塙田 1-1-20

☎ 028-623-2164 FAX 028-623-2160